家庭での備え、出来てますか？
災害から家族を守るための大切なこと。



家庭内での備蓄は「**最低３日間**、推奨１週間」分を用意しましょう！

家庭内での備蓄が大事な理由



大きな災害の直後は、物流が正常に機能せず、必要な物資が手に入らないことが想定されます。
普段から、「最低3日間、推奨1週間」分の必要な物資等は、自らの備蓄で賄うことを念頭に備えておきましょう！

ポイント

県や市町村は、基本、家屋倒壊などにより、備蓄した物資等が確保できない住民等、自助・共助が及ばない方々を想定し、備蓄してます。

家庭内で備えておくべきもの



右のイラストでは、「重要品目」として、主に個人が備えるべき、被災者の命と生活環境に不可欠な物資を例示しています。
家族構成や生活スタイルにより、必要となる内容が変わります。一人一人がしっかり備えておきましょう！

ポイント

普段の食品を少し多めに多めに買い置きし、常に一定量の食品が家庭内にある状態を保つ「ローリングストック」も立派な備蓄です。

重要品目



食料


乳児・小児用おむつ



携帯トイレ


大人用おむつ


トイレットペーパー



生理用品



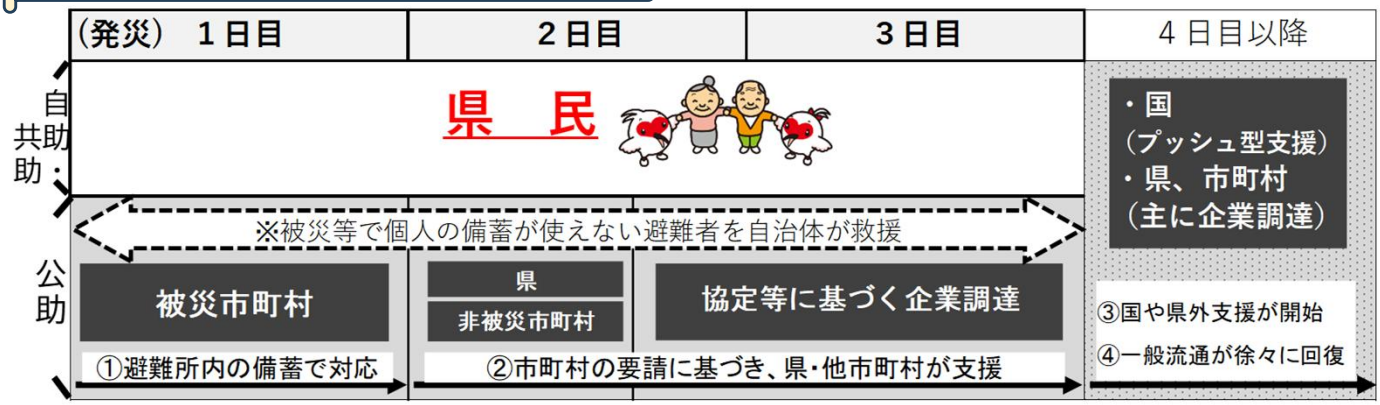
乳児用ミルク


水


毛布


哺乳瓶

災害に「皆で備える」というイメージ



県の取組

新潟県では、家庭内備蓄を「皆で備える」取組として、啓発ツールの作成や若者との意見交換など、普及・啓発に取り組んでいます。
これからも、一人でも多くの方が災害への備えを始めるきっかけとなる取組を、さらに広げていきます。

●各種啓発ツールの作成

PRキャラクターや学習用リーフレット等を作成し、家庭内備蓄の普及・啓発を実施！



新潟県
家庭内備蓄普及啓発
キャラクター
「びちくん(仮)」



防災学習向けコンテンツとして、家庭内での災害用備蓄、及び非常用持ち出し袋の準備支援ガイドを制作

●「こども・若者会議」を開催

家庭内での備蓄をテーマに、10～20歳代の若者が参加し、意見交換・発表を行いました！



県のHPでも家庭内備蓄について紹介してるので、チェックしてみてね♪



新潟県公式Webサイト
『災害に対して「皆で備える」～家庭内備蓄のすすめ～』

【問い合わせ先】新潟県防災局防災企画課防災事業係　TEL:025-282-1606